

◇平成28年度 羽島ブロック春季バスケットボール大会要項◇

- 1、目的 羽島ブロック中学校のバスケットボールの技能を高め、バスケットボールを通して精神面の陶冶および社会性の育成を図る。
- 2、主催 羽島ブロックバスケットボール実行委員会
- 3、主管 羽島ブロックバスケットボール実行委員会
- 4、後援 岐阜県中学校体育連盟・岐阜地区中学校体育連盟・羽島ブロック中学校体育連盟
- 5、期日 平成28年 4月16日(土)・24日(日)
- 6、会場 4月16日(土) 中島中学校体育館 24日(日) 岐南中学校体育館
- 7、競技形式 予選リーグ&決勝トーナメント
男子6チーム、女子6チームをA、B2つのリーグに分け総当たり戦をする。各リーグ上位2チームは決勝トーナメントに参加する。リーグ3位のチームは交流戦をする。
※リーグ戦において、複数チームが同率のとき
リーグ内、当該チームの全対戦結果の得失点差より順位を決定する。得失点差が同じ時は、ゴールアベレージ(総得点/総失点)で順位を決定する。それでも決定できない時は、当該チームによる抽選で決定する。
- 8、参加資格 日本バスケットボール協会に登録をしたチームで、個人登録金を納めた選手
(※1年生は登録予定選手も可)
- 9、参加チーム 羽島中学校、中央中学校、竹鼻中学校、中島中学校、笠松中学校、岐南中学校
- 10、大会参加費 各チーム 6000円とする。(審判代等に使用します。)
- 11、公式練習 前の試合のハーフタイム及び試合前の時間とする。
- 12、表彰 3位までを表彰し賞状を与える。男女上位2チームが岐阜地区大会(4/29[金]・4/30[土])へ出場できる。また、優秀選手を5名選出し、賞状を与える。
(1位チーム…2名、2位チーム…1名、3位チーム…それぞれ1名)
- 13、審判 岐阜県バスケットボール協会及び日本バスケットボール協会公認審判員又は、各校指導者とする。
- 14、競技規則 ・バスケットボール競技規則による。
・コーチ及びアシスタントコーチは、その学校の教職員と学校長が認めた社会人とする。

大会1日目	第1ピリオド 7分	2分	第2ピリオド 7分	ハーフタイム 8分	第3ピリオド 7分	2分	第4ピリオド 7分
大会2日目	第1ピリオド 8分	2分	第2ピリオド 8分	ハーフタイム 10分	第3ピリオド 8分	2分	第4ピリオド 8分

- ・予選リーグ、決勝トーナメントともに正式タイムとする。
- ・定刻よりゲームスタートが遅れた場合は、初日は最低限8分、2日目は10分間のインターバルを取り、アップの時間とする。
- ・延長戦は2分休憩後3分間行う。第2延長まで行い、以後(第3延長)は先取点をあげたチームの勝ちとする。

- ・女子は6号、男子は7号の皮ボールを使用する。(ニューボールでないもの)
- ・1チームの登録人数は20人までとする。ユニフォームの番号は4番からの連番とする。ただし、毎試合の15人のエントリー変更を可とする。
- ・マンツーマンディフェンスを推進する。
- ・ベンチは組み合わせの左側のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色(白色)とする。
- ・各チーム、前の試合のハーフタイムまでに、役員席横に設置してあるスコアシート記入用機にて、必ずスコアシートにメンバーを記入する。
- ・オフィシャル担当のチームは得点係も行い顧問または指導者1名が指導にあたる。
- ・オフィシャル担当のチームから、モップ係をコート両サイドに2名ずつ置く。
- ・怪我の防止のために、つめを切ったり、ヘアピンをはずしたりする。
- ・会場の使用については、各校の顧問が責任を持って指導、監督にあたる。
- ・選手が負傷したときの応急手当は各チームの責任においておこなう。
- ・ゴミは各校責任を持って持ち帰る。
- ・ベンチエリアでのメガホン(鳴り物は会場内禁止)を使用した応援を禁止する。
- ・器物破損など、大会運営に迷惑をかけるような行為があった場合、大会役員で協議の上で該当者のチームが出場停止処分になることもありえる。
- ・本大会の上位3チームを平成28年度中体連のシード校とする。

15、注意事項

16、組み合わせ

男子Aリーグ

	A 笠松	B 竹鼻	C 中島
A 笠松			
B 竹鼻			
C 中島			

男子Bリーグ

	D 羽島	E 中央	F 岐南
D 羽島			
E 中央			
F 岐南			

女子Aリーグ

	a 笠松	b 中島	c 中央
a 笠松			
b 中島			
c 中央			

女子Bリーグ

	d 羽島	e 竹鼻	f 岐南
d 羽島			
e 竹鼻			
f 岐南			

